



ゆつたり日初 東やまと

今号の主な記事

2面：マイナポイント第2弾

5面：かるがも「ミニ運動会」

3面：高齢者悪質商法被害防止キャンペーン月間

6・7面：情報マップ・おいでよ！じどうかん

4面：自殺防止！東京キャンペーン

8面：あなたのまちから

注目情報

高齢者ほっと支援センター及び
高齢者見守りぼっくすを増設します

2面に記事掲載

高齢化の進展による高齢者数の増加や障害・虐待・生活困難等の複合的な課題に関する事案の増加に対応するため、10月から、高齢者ほっと支援センター及び高齢者見守りぼっくすを新たに1か所ずつ増設します。

8月30日(火)～9月5日(月)

防災週間/防災の日

9月1日



9月4日(日)～9月10日(土)

救急医療週間/救急の日

9月9日

自然災害に備えて準備をしましょう

令和4年5月に、東京都が地震による被害を想定し、防災に活用するため、「首都直下地震等による東京の被害想定」を公表しました。その他、令和3年に静岡県熱海市で甚大な被害をもたらした土砂災害のように、豪雨に伴う激甚被害の発生も懸念されています。ハザードマップや避難経路の確認、水や食料の備蓄など、いざという時に備えましょう。

また、地域の防災リーダーとして活躍する「災害時支援ボランティア」「防火女性の会」「消防少年団」の会員を募集しています。詳しくは、北多摩西部消防署のホームページをご覧ください。

東京消防庁防災標語

参加しよう もしものための 防災訓練

小竹 亮輔さん(台東区在学)

救急車の適正利用にご協力ください

病院へ行くか、救急車を呼ぶか迷ったときには「東京消防庁救急相談センター#7119」をご利用ください。

救急相談医療チーム（医師や看護師、救急隊経験者等の職員）が24時間・年中無休で対応しています。

また、症状についてチェックしていくと、病気やけがの緊急度などに関するアドバイスが得られるウェブサービス「東京版救急受診ガイド」もご利用ください。

「救える命」を救うために、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

東京消防庁救急標語

まず行動 救える命 あなたから

岡本 純一さん(府中市在勤)

▷問合せ 北多摩西部消防署 042-565-0119へ。

新型コロナワクチン接種について

個別接種で使用するワクチンを変更します

市内の医療機関において実施している個別接種については、国からのワクチン供給状況を勘案し、18歳以上の方に対するワクチン接種（1・2回目、3回目、4回目）で使用するワクチンをファイザー社製ワクチンから、モデルナ社製ワクチンへ変更します。

18歳以上の方に対する個別接種を実施している医療機関は、右表のとおりです。接種対象者や接種日時、予約方法等は医療機関により異なります。接種を受ける医療機関にお問い合わせください。

18歳未満の方に対する個別接種を実施している医療機関については、市のホームページをご覧ください。

オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種について

市では、国の通知に基づき、オミクロン株対応ワクチンを使用した追加接種の準備を進めています。

オミクロン株対応ワクチンの追加接種は、初回接種（1・2回目接種）を完了している方が対象となる予定です。この追加接種を希望する方は早めの初回接種をご検討ください。

個別接種(18歳以上の方)を実施している医療機関

医療機関名	住所	医療機関名	住所
アイエスクリニック	奈良橋 6-885-14	新城医院	上北台 3-446-15
阿部産婦人科	中央 2-1043-14	たけもとクリニック	清水 6-1257-3
有村クリニック	南街 4-10-6	辻クリニック	向原6-1201-17東大和メディカル2F
安藤内科クリニック	清水 2-809-36	徳永医院	桜が丘3-44-14桜が丘団地7-104
石山医院	南街 1-32-4	野口医院	芋窪 3-1629
今井医院	南街 5-36-8	東大和循環器科内科	奈良橋 5-772-7
おさか内科・整形外科	上北台1-2-14上北台メティカルビル2・3F	東大和南街クリニック	南街 4-2-8
かわかみクリニック	南街 5-97-9 ドミニント東大和3F	メディカルボックス東大和	向原 2-1-19 2F
桜が丘内科クリニック	桜が丘 2-204-3	レディースクリニックマリアヴィラ	上北台1-2-14上北台メティカルビル4F

▷問合せ 東大和市コールセンター 042-563-8551まで。

※この記事は、8月24日現在の情報に基づき作成しています。最新情報は、市のホームページをご確認ください。

10月から高齢者ほっと支援センター及び高齢者見守りぼっくすを増設します

市では、高齢化の進展による高齢者数の増加や障害・虐待・生活困難等の複合的な課題に関する事案の増加に対応するため、10月から、高齢者ほっと支援センター及び高齢者見守りぼっくすを新たに1か所ずつ増設し、4か所での相談支援体制とします。これにより、市内の区域割を以下のとおり変更します。

お住まいの地域によっては、担当の高齢者ほっと支援センター等が変更になりますので、ご理解ご協力をお願いします。

▷場所・連絡先・担当地区 下表・下図のとおり

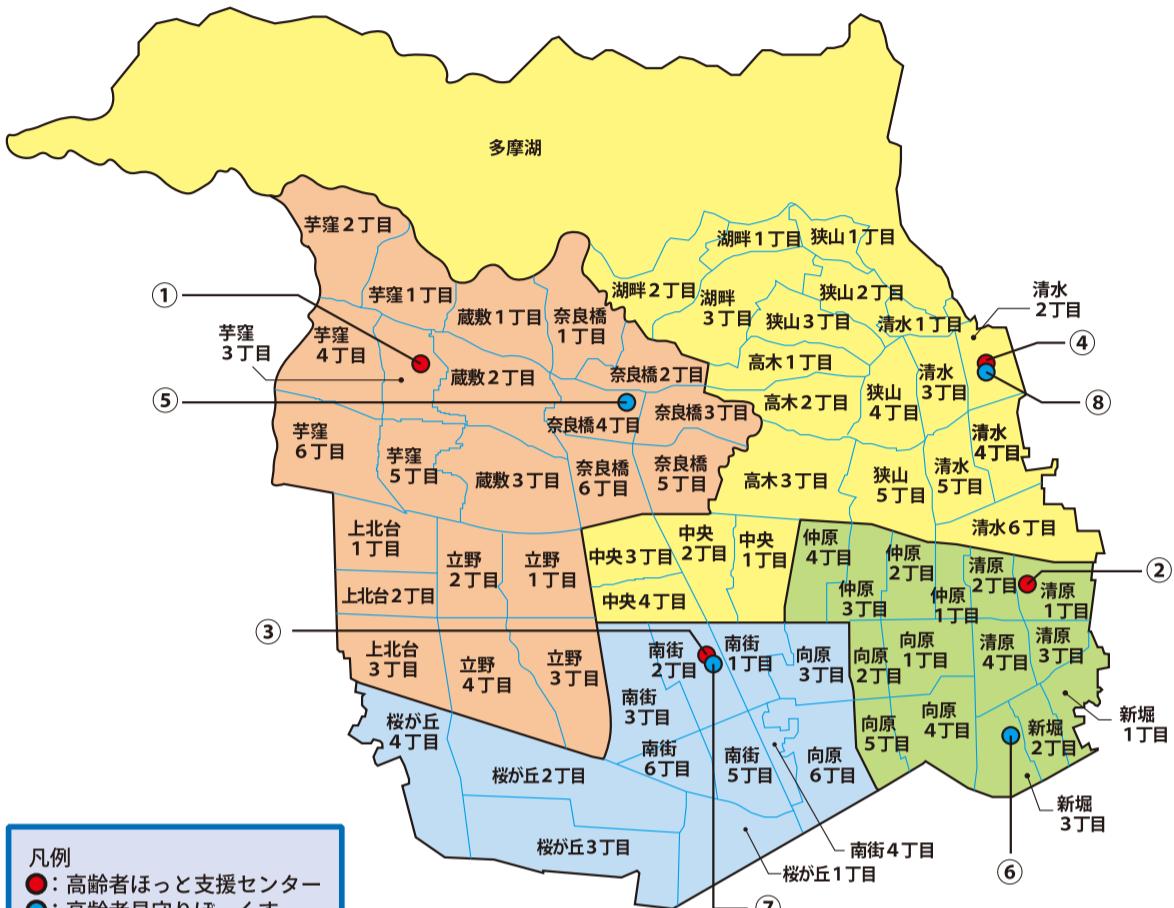
▷担当が変更になる地区 多摩湖、湖畔、高木、狭山、清水、中央、立野、上北台3丁目、向原3・6丁目

▷問合せ 地域包括ケア推進課・内線1171まで。

施設MAP

●高齢者ほっと支援センター

番号	名称	場所・連絡先	担当地区
①	高齢者ほっと支援センター いもくぼ	芋窪3-1611-1 (在宅サービスセンター向台内) ☎042-563-8777	芋窪、蔵敷、奈良橋、上北台、立野
②	高齢者ほっと支援センター きよはら	清原1-1 34号棟1階 (在宅サービスセンターきよはら内) ☎042-590-1138	仲原、清原、新堀、向原1・2・4・5丁目
③	高齢者ほっと支援センター なんがい	南街2-49-3 (在宅サポートセンター内) ☎042-566-8133	南街、桜が丘、向原3・6丁目
④	高齢者ほっと支援センター しみず【新設】	清水2-838-1 (連絡先は決定次第、 市報でお知らせします)	多摩湖、湖畔、高木、狭山、 清水、中央



●高齢者見守りぼっくす

番号	名称	場所・連絡先	担当地区
⑤	高齢者見守り ぼっくす ならはし	奈良橋4-600 奈良橋市民センター2階 ☎042-566-8871	芋窪、蔵敷、奈良橋、上北台、立野
⑥	高齢者見守り ぼっくす しんぱり	新堀3-6-1 新堀地区会館2階 ☎042-516-9916	仲原、清原、新堀、向原1・2・4・5丁目
⑦	高齢者見守り ぼっくす なんがい	南街2-49-3 (在宅サポートセンター内) ☎042-590-1330	南街、桜が丘、向原3・6丁目
⑧	高齢者見守り ぼっくす しみず【新設】	清水2-838-1 (連絡先は決定次第、 市報でお知らせします)	多摩湖、湖畔、高木、狭山、 清水、中央

凡例
●: 高齢者ほっと支援センター
○: 高齢者見守りぼっくす

マイナポイント第2弾の申込みはお済みですか

マイナンバーカードを取得した方が、選択したキャッシュレス決済サービスで使えるポイント（最大2万円相当）がもらえる制度「マイナポイント」第2弾の受付を6月30日から開始しています。まだ申請していない方は、令和5年2月28日(火)までにお申し込みください。

▷問合せ 総務省マイナンバー総合フリーダイヤル（無料）☎0120-95-0178 [つながらない場合（有料）☎050-3816-9405] へ。

申込方法

マイナンバーカードをお持ちの方

自身のスマホに「マイナポイントアプリ」と「マイナポータルアプリ」の両方をインストールすることで、自宅で申込みができます。
※アプリのインストールができないスマホやマイナンバーカードが読み取れないスマホもあります。

マイナンバーカードを持っていない方

マイナポイント第2弾をもらうには、マイナンバーカードの申請が必要です。9月末までにマイナンバーカードの申請を行い、左記と同じ方法でお申し込みください。
※9月末までに手元にカードが届いている必要はありません。

マイナポイント第2弾の内容

お買い物またはチャージ

選択したキャッシュレス決済サービスへのチャージまたは、キャッシュレス決済サービスを利用して買い物をすると、最大5,000円相当のポイントがもらえます（第1弾で取得済の方は対象外）。

健康保険証の利用申込

マイナンバーカードを健康保険証として利用するための申込みをすると、7,500円相当のポイントがもらえます。

公金受取口座の登録

マイナポータルで公金受取口座の登録をすると、7,500円相当のポイントがもらえます。

申込手続の支援を行っています

市では、マイナポイント第2弾の申込手続の支援を行っています。自身のスマホでの手続きが難しい方等は、ご利用ください。

▷日時 ・月～金曜日午前9時～午後5時
・土曜日午前9時～正午

▷場所 市役所1階市民ロビー

▷必要なもの マイナンバーカード、マイナンバーカード取得時に設定した「利用者証明用電子証明書用暗証番号（4桁の数字）」、決済サービスIDとセキュリティコード、キャッシュカードか通帳（口座登録を行う場合のみ）



避難登録支援制度

市では、災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者名簿の登録を受け付けています。この登録者は、災害発生時の安否確認や避難誘導等の支援活動が速やかに

できる体制を整備するため、地域関係機関（警察署・消防署・社会福祉協議会・民生委員等）に提供します。

△対象 次のいずれかの条件に該当する方（老人ホーム等に入所している方は除く）

①要介護認定3以上の方
②心身等に障害がある方
③要支援、要介護認定1・2で一人暮らしの方

④要支援、要介護認定1・2で同居者が65歳以上の高齢者のみの方
⑤国・都の難病等医療助成認定患者の方
⑥妊娠婦・乳幼児
⑦その他支援が必要と判断される方

※以前登録を辞退した方で、

④要支援、要介護認定1・2で同居者が65歳以上の高齢者のみの方
⑤国・都の難病等医療助成認定患者の方
⑥妊娠婦・乳幼児
⑦その他支援が必要と判断される方

※登録申請書は、公民館・

市民センター・市立保健セ

ンター・障害福祉課（市役

所1階）、福祉推進課また

は市のホームページで入手

できます。

△問合せ 福祉推進課・内

線1133まで。

登録を希望する場合は、随

時申請を受け付けています

ので、ご登録ください。

要支援1・2等の方を対象に、家事援助のみを提供する訪問サービス（緩和型サービス）の従事者（市認定ヘルパー）となるための「市認定ヘルパー研修」を実施します。市認定ヘルパーは、身体介護は行わず、家事援助に限られた仕事のため、介護の経験がない方でも、一般的な家の技術があれば、十分に対応が可能ですが、とてもやりがいがありますが、責任を伴います。

△時間 午前9時30分～午後2時20分
△期日 10月5日(水)～7日
△対象 所内の案内を予定しています。
△内容 市内の緩和型サービス事業の従事を希望する方で、全員に参加できる方
△費用 無料
△申込み 9月30日(金)まで
△場所 に地域包括ケア推進課・内線1179まで。

△時間 午前9時30分～午後2時20分
△期日 10月5日(水)～7日
△対象 サービス事業所に所属する従事者を希望する方で、全員に参加できる方
△内容 市認定ヘルパーとして、活躍してみませんか。
△費用 無料
△申込み 9月30日(金)まで
△場所 に地域包括ケア推進課・内線1179まで。

市認定ヘルパー研修

お申し込みください

ケアラー支援事業講演会 有料老人ホームの

賢い選び方

ある仕事です。市認定ヘルパーとして、活躍してみませんか。
※仕事をするには、緩和型サービス事業所に所属する従事者を希望する方で、全員に参加できる方
●1日目・オリエンテーション、業務に関する基本法令、高齢者の特性
●2日目・接遇・コミュニケーション技術、求められる役割
●3日目・対象者に合わせた生活援助について、ロールプレイ、修了式、緩和型サービス事業所の案内

△時間 午前9時～午後5時20分
△期日 10月5日(水)～7日
△対象 市内在住の方
△内容 は～とふる
△費用 無料
△申込み 9月15日(木)まで
△場所 総合福祉センター
△内容 は～とふる
△定員 30人(申込順)
△参加費 無料
△申込み 9月15日(木)まで
△場所 総合福祉センター
△内容 は～とふる
△定員 5人(申込者多数)
△参加費 無料
△申込み 9月14日(木)まで
△場所 総合福祉センター
△内容 は～とふる
△定員 25人(申込順)
△参加費 無料
△申込み 9月9日(金)まで
△場所 総合福祉センター
△内容 は～とふる
△定員 25人(申込順)
△参加費 無料
△申込み 9月9日(金)まで
△場所 箕川泰宏氏(株式会社ソナエル代表取締役)
△講師 ふる地域活動支援センター

9月は高齢者悪質商法被害防止キャンペーン月間です ～高齢者の悪質商法被害を防ごう！みんなの見守りの力で！！～

高齢者の悪質商法被害が後を絶ちません。市では、東京都が実施している「高齢者悪質商法被害防止キャンペーン」と連携し、パネル展や、高齢者被害特別相談を実施します。

高齢者の消費者被害の未然防止、早期発見には、周囲の皆さんによる見守りも大切です。少しでもおかしいと感じた時は、市の消費生活センターにご相談ください。

【悪質商法の事例】

- 「このままだと大変なことになる」など不安をあおる文句で契約を迫られた。
- 「身に覚えのない」請求書が届いた。

高齢者被害特別相談

市及び東京都では、9月12日(月)～14日(水)の3日間、契約当事者が60歳以上の方を対象に、高齢者被害特別相談を実施します。

【東大和市】

▷受付時間 午前10時～正午、午後1時～4時
▷場所 消費生活センター(市役所3階)
▷相談方法 電話・対面による相談(予約優先)
▷問合せ 消費生活センター(地域振興課)・内線1713まで。

【東京都】

▷受付時間 午前9時～午後5時
▷場所 東京都消費生活総合センター
▷相談方法 電話・対面による相談
▷問合せ 東京都消費生活センター ☎03-3235-3366へ。

パネル展

▷期間 9月30日(金)まで
▷場所 市役所1階入口ホール



障害のある方の介護者の交流会(上映会)

からのお知らせ

に総合福祉センターは～とふる ふる 042-516-3982、ファックス 042-516-3984、メール(heartful @orange.ocn.ne.jp) または来所にてお申込みの方は、次の①～⑤を明記のうえ、お申し込みください。

①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号・ファックス番号 ⑤障害種別(肢体不自由・聴覚・内部障害など)

※視覚障害の方を対象とする講座を希望する場合は、別途ご連絡ください。

身体障害のある方を対象としたパソコン講座を開催します。

講座(後期) 身体障害のある方を対象としたパソコン講座を開催します。

● 参加当日に1～7ヶ月の お子さんと保護者…9月20日	△ 対象・日時 市内在住で、 次のおいすれかに該当する方	同じ年齢のお子さんと保 護者で集まつて、ふれあい 遊びや情報交換、友だちづ くりをしませんか。
● 参加当日に1～7ヶ月の お子さんと保護者…9月28日	△ 対象・日時 市内在住で、 お子さんと保護者…9月28日	● 参加当日に8～11ヶ月の お子さんと保護者…9月28日
● 申込み 9月2日(金)午後 1時から子ども家庭支援セ ンター☎042-565-3651	△ 場所 子ども家庭支援セ ンター1 ンタ1	※イベント開催中は、参加 される方以外のひろばの利 用はできません。
● 施設等利用費請求書 ● 領取証及び提供証明書 ● 口座登録依頼書(初めて)	△ 定員 各回とも10組(申 込順)	△ 定員 7組(申込順)
まで電話または来所	まで電話または来所	まで電話または来所

0歳児・2歳児 親子集まれ!

子ども家庭支援センター

0歳児

2歳児

△ 日時 9月9日(金)午前10時～11時
△ 場所 子ども家庭支援センター1
ンタ1

△ 共通事項

△ 定員

(申込順)

おいでよ! じどうかん

☆ならはし児童館 ☎042-562-3600☆

- 絵本のへや（絵本の読み聞かせ）／幼児／9月1日午前10時～10時30分
- ちびっこ広場（遊具で遊ぼう）／乳幼児／9月14日午前10時30分～11時30分
- ☆わりばしでマジックハンドを作ろう☆／小学生／9月21日①午後3時～3時40分②午後3時50分～4時30分／各回10人／2日から申込受付
- ひよぴよコケコ（親子で楽しく体を動かそう！）／乳幼児／9月27日午前10時45分～11時30分／10人／2日から申込受付

☆かみきただい児童館 ☎042-567-2884☆

- チャレンジ大会（ピンdeポンdeゴール）／小学生以上／9月14日午後2時30分～4時
- すくすくクラブ（トイレトレーニングの方法）／乳幼児／9月16日午前10時30分～11時30分／8人／5日から申込受付
- ベビママ／2か月～1歳前後の乳児／9月21日午前10時30分～11時30分／10人／12日から申込受付
- ジュニア3B体操／小学生以上／9月21日午後3時～4時／16人／12日午後3時から申込受付

☆むこうはら児童館 ☎042-563-1858☆

- あそびの日（がんばこ）／小学生／9月7日午後3時～4時／20人／2日から申込受付
- よちよちタイム（つまんでうごく！キャップボード）／乳児／9月8日午前10時30分～11時／5人／2日から申込受付
- スプーンおばさんのおもちゃ箱（絵本の読み聞かせ）／①乳幼児②小学生／①9月14日前10時30分～11時②9月15日午後3時～3時30分／①10人②30人／2日から申込受付
- おもちゃのひろば／乳幼児／9月28日前11時～11時50分／コーナーあそび／10人／2日から申込受付
- むこじど運動会／小学生／9月30日午後3時30分～4時30分／40人／2日から申込受付

☆なんがい児童館 ☎042-567-2441☆

- ボール運びレース／小学生／9月16日①午後2時50分～3時20分②午後3時40分～4時10分／各回20人
- こつぶちゃん（センサリーボトルを作ってあそぼう）／乳児／9月22日午前10時45分～11時30分／10人
- こまめちゃん（ちびっこ運動会）／乳幼児／9月28日午前10時45分～11時30分／10人

☆きよはら児童館 ☎042-565-6021☆

- こぐまちゃんこうえん（大型遊具等で自由に遊ぶ）／乳幼児／9月6日午前10時30分～11時30分／混雑時入替制
- えほんのもり（絵本の読み聞かせ）／小学生以上／9月20日午後3時～3時30分
- どきどきイライラ棒／小学生／9月21日午後3時15分～4時30分／混雑時入替制
- こぐまちゃんのおへや（おやこたいそう）／乳幼児／9月27日午前10時30分～11時30分／8人

☆さくらがおか児童館 ☎042-567-2237☆

- さくらギネス（いろんな記録に挑戦しよう）／小学生以上／9月7日午後3時～4時30分／25人（当日受付）
- ハイハイよちよちランド（体を動かして遊ぼう！）／7か月～1歳3か月の乳幼児／9月8日前10時45分～11時30分／15人（当日受付）
- あそんDEパーク（プレイルームで遊ぼう！）／乳幼児／9月15日午前10時45分～11時30分／15人（当日受付）
- ぴよぴよらんど（親子でたのしむふれあい遊び）／3～12か月の乳児／9月27日前10時45分～11時30分／15人（当日受付）

*定員制の行事は3日前までに申込みを（申込順。定員になり次第締め切り）。受付時間は月～土曜日の午前10時～午後6時（祝日は除く）。*乳児・幼児は保護者の付き添いが必要です。

※凡例 景場所、講師、費
用（記載なしは無料）、入
会金、月会費、年会費、持
ち物、問合せ、申込み
の主催者へお願いします。
※市の主催事業ではありません。申込みや問合せは、記事

の主催者へお願いします。

持ち物、問合せ、申込み

の主催者へお願いします。

今月の相談

- ▷ 法律相談／毎週金曜日、午前9時～正午
- ▷ 登記相談／1日(木)、午後1時～4時
- ▷ 不動産取引相談／8日(木)、午前9時～正午
- ▷ 行政手続相談／8日(木)、午後1時～4時
- ▷ 税務相談／15日(木)、午後1時～4時
- ▷ 行政苦情相談／22日(木)、午前9時30分～正午
- ▷ 交通事故相談／22日(木)、午後1時30分～4時
- ※以上予約制／秘書広報課・内線1413
- ▷ 市民相談／月～金曜日、午前8時30分～午後5時／秘書広報課・内線1413
- ▷ 多重債務相談／14日(水)、午後1時15分～4時15分
〔9日(金)までに要予約〕／消費生活センター(地域振興課)・内線1713
- ▷ 消費生活相談／月～金曜日、午前10時～正午・午後1時～4時(予約優先)／消費生活センター(地域振興課)・内線1713
- ▷ 女性のための法律相談／21日(木)、午後1時30分～4時(予約制)／地域振興課・内線1716
- ▷ 人権身の上悩みごと相談／15日(木)、午前9時30分～正午(予約制)／地域振興課・内線1716
- ▷ 子育て総合相談、ひとり親家庭等相談／月～土曜日(予約制)、午前9時～午後5時／子ども家庭支援センター☎042-565-3651
- ▷ 少年の非行等相談(専門)／22日(木)、午後1時～4時(前日までの予約制)／子ども家庭支援センター☎042-565-3651
- ▷ 福祉なんでも相談／月～金曜日、午前9時～午後5時／社会福祉協議会☎042-564-0012
- ▷ 教育相談／月～金曜日、午前10時～午後5時(予約制)／さわやか教育相談室☎042-562-7911
- ▷ 職業相談／月～金曜日、午前9時～午後5時／東大和就職情報室(市役所5階)・内線1194
- ▷ 高齢者相談、高齢者虐待・介護者支援相談／月～土曜日、午前9時～午後5時／高齢者ほっと支援センターいもくぼ☎042-563-8777・きよはら☎042-590-1138・なんがい☎042-566-8133
- ▷ 障害者相談／月～金曜日と第2・4土曜日、午前9時～午後5時(火・木曜日は午後6時30分まで)／総合福祉センターは～とふる☎042-516-3982
- ▷ ふくし法律相談／22日(木)、午後1時30分～4時15分(予約制)／社会福祉協議会あんしん東大和☎042-590-0018
- 〔相談名／日時／場所／連絡先の順に掲載〕

<人口と世帯／4.8.1現在>

住民基本台帳	内外国人口	前月比
男 41,795人	(539人)	5人増
女 43,258人	(747人)	50人減
計 85,053人	(1,286人)	45人減
7月の出生数	男22人 女19人	
世帯	40,237世帯	

あなたのまちから



まちの話題をお寄せください…秘書広報課・内線1412まで

◀ 東京都車いすバスケットボール選手権大会及び体験会を開催しました

7月16日、東大和市ロンドみんなの体育館において、第47回東京都車いすバスケットボール選手権大会〔天皇杯 第48回車いすバスケットボール選手権大会 1次予選(東京ブロック)〕を開催しました。東京ブロックの5チームがトーナメント戦方式で試合を進め、優勝したチーム「NO EXCUSE」と準優勝のチーム「COOLS」には、宮城県で開催される天皇杯 2次予選(東日本)への参加資格が与えられました。

また、大会の合間には、小学4年生～中学3年生を対象とした車いすバスケットボール体験会を開催しました。子どもたちは、車いすの乗り方を学び、ドリブルやパス交換の練習に挑戦しました。最初は難しそうに取り組んでいた子どもたちでしたが、試合(ミニゲーム)の最後には笑い声が聞こえてきました。参加した子どもたちは、「車いすバスケはやったことがなかったけど、練習していくうちに、楽しいことがわかつてよかったです」「初めてやったけど、最後の試合で勝って嬉しかったからまたやりたい」と感想を話してくれました。



▶ 「はたらく消防の写生会」の入賞作品が市役所に展示されました

北多摩西部消防署が4・5月に市内の全小学校において実施した「はたらく消防の写生会」の入賞作品が決定し、8月1日～5日、市役所1階入口ホールに展示されました。作品は、消防署で力強さ、構図、表現力、鮮やかさ、躍动感等を審査され、作品全体の約7%にあたる、優秀賞26点、入選67点が選定されました。作品の展示期間は夏休みということもあり、多くの方が訪れ、家族や自身の作品が展示されていないか確認していました。入賞した児童には、10月以降に賞状が贈られるそうです。



▲市役所1階入口ホールに展示された入賞作品

災害発生時においては、「自助」、「公助」、「共助」という3つの理念が大切になりますが、そのうち、公助が届くまでの間、自分と家族の命を守るために「自助」、近隣の方々とともに地域を守り、助け合う「共助」が大変重要であると言われています。

災害は、いつやってくるかわかりません。市民の皆様には、災害に対する心構えを持つことや、避難場所と経路の確認など、日頃からの備えをお願いします。市としましては、市民の皆様の生命と財産を守るため、「公助」としての防災体制の充実・強化に全力で取り組みます。

市長コラム 災害への備え

東大和市長 尾崎保夫

近年、台風や線状降水帯の発生に伴う大雨により、全国各地で洪水や土砂崩れが発生し、大きな被害が生じています。

先月上旬には、東北地方を中心に大雨による大規模災害が発生し、市の友好都市である福島県喜多方市においても、

浸水被害や土砂崩れに加え、橋りょう崩落が生じています。また、市内では、3年前に台風に伴う土砂崩れが発生したことでも記憶に新しく、こうした災害は、決して他人事ではありません。

災害発生時においては、「自助」、「公助」、「共助」という3つの理念が大切になりますが、そのうち、公助が届くまでの間、自分と家族の命を守るために「自助」、近隣の方々とともに地域を守り、助け合う「共助」が大変重要であると言われています。

災害は、いつやってくるかわかりません。市民の皆様には、災害に対する心構えを持つことや、避難場所と経路の確認など、日頃からの備えをお願いします。市としましては、市民の皆様の生命と財産を守るため、「公助」としての防災体制の充実・強化に全力で取り組みます。